

令和 6年度予算見積調書

課室名：生産振興課
 担当名：花き・果樹・特産・水産担当
 内線：4382 (単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
N173	茶業研究所施設管理事業	一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び	蚕糸特産研究費	茶業研究所費		
事業期間	根拠法令	なし		針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール 9		
				分野施策	1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット 9-1, 9-2, 9-3, 9-4		
<p>1 事業の概要</p> <p>建築年数が50年以上経過した茶業研究所について、設備・機器等の修繕・更新を行い、県民や職員・来場者が継続して安全に使用できるようにする。</p> <p>ア 機械・設備修繕 5,822千円 イ 機械・設備整備 2,800千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 機械・設備修繕 5,822千円 茶どころ橋補修設計の実施及び故障・破損した機械・施設に対する修繕を行う。</p> <p>イ 機械・設備整備 2,800千円 小型揉捻機の更新</p> <p>(2) 事業計画 令和6年度 茶どころ橋補修設計、小型揉捻機の更新</p> <p>(3) 事業効果 茶業研究所の施設が安全かつ継続的に利用でき、生産者への技術指導や質の高い研究が維持される。また、狭山茶振興の拠点施設としての役割を担っている。 生産者への技術指導 令和2年 述べ110人 令和3年 述べ380人 令和4年 述べ510人</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p>						
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>								
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>地域活性化事業債の元利償還金の30%を後年度、基準財政需要額に算入</p>								
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円</p>								
<p>予算額</p>		財 源 内 訳					<p>一般財源</p>	<p>前年との 対比</p>
		<p>県 債</p>						
<p>決定額</p>	<p>8,622</p>	<p>5,000</p>					<p>3,622</p>	<p>△5,173</p>
<p>前年額</p>	<p>13,795</p>	<p>13,000</p>					<p>795</p>	

事業内訳書

事業名	茶業研究所施設管理事業		
単位事業名	機械・設備修繕	予算額	5,822千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 農林水産業債	5,000	2,000	茶業研究所施設整備事業債
一般財源	822	697	
合計	5,822	2,697	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	80	△281	機械・設備修繕費
委託料	5,742	2,978	茶どころ橋修繕設計費
合計	5,822	2,697	

単位事業名	機械・設備整備	予算額	2,800千円
-------	---------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 農林水産業債	0	△10,000	
一般財源	2,800	2,130	
合計	2,800	△7,870	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
備品購入費	2,800	△7,870	小型揉捻機購入費
合計	2,800	△7,870	